

2024年度 学生満足度調査結果まとめ

1. 調査目的

本学学生の大学生活に対する満足度の現状を把握すると同時に大学生活の実態を調査し、今後の参考にするための基礎データとします。

2. 対象者

全学生

3. 調査方法

グーグルフォームを用いてインターネットで回答してもらった。

4. 実施期間

1,2,4年生：9月30日の後期オリエンテーション時に実施

3年生：8月22日模試後に回収

5. 結果

<回収率>

昨年度回収率

1年生：84.4%（回答者38名/対象者45名）	93.1%
2年生：85.7%（回答者36名/対象者42名）	94.2%
3年生：88.6%（回答者62名/対象者70名）	77.9%
4年生：75.7%（回答者53名/対象者70名）	96.1%
合計：83.3%（回収数189部/対象者227名）	89.7%

<注意点>

学年別回収率は回答者本人が思う在籍学年で、学年別対象者は入学年度で算出した。

I. 大学入学に関する満足度

(1) 入学した当時の満足度

- ・4学年合計で満足・やや満足と回答した学生（74.6%）は、昨年度（67.9%）より6.7ポイント増加していた。（一昨年度：83.3%）
- ・学年別では、1年生が84.2%と最も高く、4年生が68.0%と最も低かったが昨年度（52.8%）より増加していた。

(2) 現在の満足度

- ・4学年合計で満足・やや満足と回答した学生は69.8%であり、昨年度の73.7%より3.9ポイント減少していた。（一昨年度：83.3%）
- ・学年別では、4年生が77.4%と最も高く、2年生が47.2%と最も低かった。

II. 支援体制に関する満足度

- ・4学年合計で満足・やや満足の合計が80%未満の項目は低いものから順に、課外活動（55.0%）、ネット環境の整備（74.1%）、研究（74.6%）、就職・キャリア支援（75.1%）と昨年同様の結果であった。
- ・昨年度は1)学修支援、3)大学生活支援、6)国家試験対策、7)アドバイザーによる支援、8)保健室・健康支援、9)事務窓口の学生支援の6項目において、満足・やや満足の合計が80%以上であったが、今年度は9)事務窓口の学生支援だけであった。

III. 各施設・設備の満足度

- ・4学年合計で満足・やや満足の合計が90%以上の項目は高い順に、ラウンジ（95.7%）、実習室（95.2%）、図書館（91.0%）であった。
- ・昨年度と比べて満足・やや満足の合計が5ポイント以上上がった項目は、更衣室とラウンジであった。

IV. 学生生活に関する実態調査

1) 通学について

- ・通学時間は、上位から順に30分未満（43.9%）、30分以上1時間未満（26.5%）、1時間半～2時間（13.8%）であり、2時間以上かけて通学する割合は2.6%と昨年度より半減した。

・通学方法は、上位から順に自家用車111人、バスが90人、徒歩が34人、電車が27人、自転車が15人であり、昨年度と大きな変わりはない。

2) 奨学金の受給 ※複数回答可

・4学年合計で受給者は72.5%（137人）で、昨年度の69.4%（145人）より微増であった。受給先の延べ合計は197件で、3箇所から受給している学生は8人、4箇所は1人であった。

・受給先は多い方から順に、日本学生支援機構が99人、病院等の医療施設が45人、新潟県看護職員修学資金が36人、長岡医療と福祉の里が7人、市が6人、その他3人であった。

3) 学習習慣について

・上位から順に1時間～1時間半（33.3%）、1時間半～2時間（17.5%）、30分未満（16.4%）、30分～1時間（13.8%）であった。

・上位から順に提出期限厳守（157人）、インターネットで調べる（110人）、授業をよく聞く（108人）、ノートをとる（52人）であった。

4) 図書館の利用状況

・1年生は試験期間の利用、2～4年生は月1～3回の利用が最多であった。

5) アルバイトについて

・4学年合計で140人（74.1%）の学生がアルバイトをしており、昨年度の67.9%より増加していた。

・職種は、上位から順に飲食店、小売販売業、塾・家庭教師であった。

・1週間あたりの平均労働時間は、1年生は20時間以上30時間未満が、2～4年生は10時間以上20時間未満が最多であった。4学年合計では、上位から順に10時間以上20時間未満（42.4%）、5時間以上10時間未満（19.6%）、20時間以上30時間未満（23.4% 昨年度は15.9%）であった。また、昨年度は30時間以上働く学生はいなかったが、今年度は6名いるなど、学生の平均労働時間が増えている。

6) サークル活動

・サークル活動をしている学生は36.0%で、昨年度の29.7%より増加した。

・参加していない理由は、上位から順に、入りたいサークルがない（33.5%）、アルバイト優先（26.3%）、予習復習優先（17.4%）、趣味優先（11.4%）であった。

V. 学生自身に関すること

2) 住居

・自宅（55.0%）が最も多く、アパート生活（43.9%）であった。

・家賃は、割合が高いものから順に4万円未満（40.0%）、4～4.5万円（28.2%）、4.5～5万円（9.4%）、5～5.5万円（8.2%）、5.5～6万円（4.7%）であった。

3) 睡眠時間

・6時間台（38.8%）が最多で、5時間台（28.7%）、5時間未満（16.5%）、7時間台（10.6%）であった。

4) 食事摂取状況

・3食食べている学生は、1年生（63.2%）、2年生（57.1%）、3年生（58.1%）、4年生（63.3%）であった。

・各食摂取率は、朝食が58.2%、昼食が97.4%、夕食が97.9%であった。朝食欠食率は、昨年度（32.2%）より9.6ポイント上昇した。

5) 不安や悩みについて

・“たくさんある”と答えた学生の割合は19.6%で、昨年度（15.8%）より3.8ポイント上昇していた。“ややある”と答えた学生は42.9%で、昨年度（39.2%）より3.7ポイント上昇した。

・“相当ある”、“ややある”と答えた学生の合計は62.5%で昨年度（55.0%）より12.1ポイント上昇した。（一昨年度は57.1%）

・悩みの内容は、上位から順に勉学（34.8%）、就職・進路（26.4%）、自分の体調・健康（13.0%）、経済状況

(10.6%)、対人関係(9.4%)、家庭環境(3.0%)、家族の体調・健康(1.5%)、その他(1.2%)であった。自分の体調について、昨年度(8.7%)より4.3ポイント上昇していた。他の項目は昨年度とほぼ横ばいであった。

・相談相手の上位は順に、父・母(27.6%)、学内先輩・友人(23.1%)、学外の友人・先輩(19.9%)であった。父・母、兄弟・姉妹、親戚の合計は37.8%で家族に相談している割合が高く、大学教員へ相談する者の割合は5.5%であった。

・相談したいが相談していない学生の割合は1.8%であった。(今年度新設項目のため、昨年度との比較不可)

6) 卒後の進路希望(複数回答)

・進学希望は20人(10.1%)で、具体的な進路先は助産コース9人、養護教諭3人、大学院2人、その他1人、無回答4人であった。

・就職希望は173人(87.4%)、上位から順に、病院154人(67.5%)、保健所22人(9.6%)、市役所18人(7.9%)、企業12人(5.3%)、施設9人(3.9%)、学校6人(2.6%)であった。